

(電子メール施行)
農技第 1696 号
令和4年11月11日

関係機関長 様

兵庫県病虫害防除所長

令和4年度病虫害発生予報第7号を發表します。

令和4年度病虫害発生予報 第7号

向こう3か月の病虫害発生予想

作物名	病虫害名	発生予想	発生現況
キャベツ	菌核病	やや少	やや少
ブロッコリー	黒すす病	平年並	やや少
	べと病	やや少	少
レタス	灰色かび病	やや少	少
	菌核病	やや少	少
	腐敗病	やや少	少
	ビッグベイン病	平年並	少
イチゴ	灰色かび病	やや少	少
	うどんこ病	やや少	少
	アブラムシ類	やや少	少
	ハダニ類	平年並	やや少

* 気象の概況

近畿地方 3か月予報
(11月から1月までの天候見通し)

令和4年10月25日
大阪管区气象台 発表

<予想される向こう3か月の天候>

近畿地方 3か月予報 (11月～01月)		
2022年10月25日14時00分 大阪管区气象台 発表		
11月～01月	気温	平均気温は、平年並または低い確率ともに40%です。
	降水量	降水量は、近畿日本海側で平年並または多い確率ともに40%、近畿太平洋側で平年並または少ない確率ともに40%です。
11月	天候	近畿日本海側では、期間の前半は、天気は数日の周期で変わるでしょう。期間の後半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。近畿太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
12月	天候	近畿日本海側では、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。近畿太平洋側では、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。
	気温	気温は、平年並または低い確率ともに40%です。
01月	降水量	降水量は、近畿日本海側で平年並または多い確率ともに40%、近畿太平洋側で平年並または少ない確率ともに40%です。
	天候	近畿日本海側では、平年に比べ曇りや雪または雨の日が多いでしょう。近畿太平洋側では、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。
01月	気温	気温は、平年並または低い確率ともに40%です。
	降水量	降水量は、近畿日本海側で平年並または多い確率ともに40%、近畿太平洋側で平年並または少ない確率ともに40%です。

気温、降水量の各階級の確率 (%)					
気温	近畿地方	11月～01月	40	40	20
		11月	30	30	40
		12月	40	40	20
		01月	40	40	20
降水量	近畿太平洋側	11月～01月	40	40	20
		11月	30	40	30
		12月	40	40	20
		01月	40	40	20
	近畿日本海側	11月～01月	20	40	40
		11月	30	40	30
		12月	20	40	40
		01月	20	40	40

■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

* 発生概況及び防除対策上の留意点

冬キャベツ

1 【菌核病】

- (1) 予報の内容 発生量：やや少
(2) 予報の根拠

ア 10月下旬の場内圃場（南あわじ市）では発病は確認されていないが、現地調査では一部の圃場でやや少ない発生が確認されている。

イ 今後の3か月予報によると、気温は低い～平年並、降水量は太平洋側で少ない～平年並と予想されており、本病の発生は見られるようになるものの、やや少ない発生で推移すると考えられる。

ブロッコリー

1 【黒すす病】

- (1) 予報の内容 発生量：平年並
(2) 予報の根拠

ア 10月下旬の場内圃場（南あわじ市）では発病は確認されていないが、現地調査では一部の圃場でやや少ない発生が確認されている。

イ 今後の3か月予報によると、気温は低い～平年並、降水量は太平洋側で少ない～平年並と予想されている。本病は多湿条件下で発生しやすいため、平年並の発生になると考えられる。

2 【べと病】

- (1) 予報の内容 発生量：やや少
(2) 予報の根拠

ア 10月下旬の場内圃場（南あわじ市）、現地圃場とも発病は確認されていない。

イ 今後の3か月予報によると、気温は低い～平年並、降水量は太平洋側で少ない～平年並と予想されており、本病の発生にやや助長的であることから、やや少ない発生で推移すると考えられる。

レタス

1 【灰色かび病】

- (1) 予報の内容 発生量：やや少
(2) 予報の根拠

ア 10月下旬の場内圃場（南あわじ市）、現地圃場とも発病は確認されていない。

イ 今後の3か月予報によると、気温は低い～平年並、降水量は太平洋側で少ない～平年並と予想されている。産地では被覆栽培（トンネル、べたがけ等）がはじまり、本病の発生にやや助長的となることから、やや少ない発生で推移すると考えられる。

2 【菌核病】

- (1) 予報の内容 発生量：やや少
(2) 予報の根拠

ア 10月下旬の場内圃場（南あわじ市）、現地圃場とも発病は確認されていない。
イ 今後の3か月予報によると、気温は低い～平年並、降水量は太平洋側で少ない～平年並と予想されている。産地では被覆栽培（トンネル、べたがけ等）がはじまり、本病の発生にやや助長的となることから、やや少ない発生で推移すると考えられる。

3 【腐敗病】

- (1) 予報の内容 発生量：やや少
(2) 予報の根拠

ア 10月下旬の場内圃場（南あわじ市）、現地圃場とも発病は確認されていない。
イ 今後の3か月予報によると、気温は低い～平年並、降水量は太平洋側で少ない～平年並と予想されている。産地では被覆栽培（トンネル、べたがけ等）がはじまり、本病の発生にやや助長的となることから、やや少ない発生で推移すると考えられる。

4 【ビッグペイン病】

- (1) 予報の内容 発生量：平年並
(2) 予報の根拠

ア 10月下旬の場内圃場（南あわじ市）、現地圃場とも発病は確認されていない。
イ 今後の3か月予報によると、気温は低い～平年並、降水量は太平洋側で少ない～平年並と予想されている。本年4月上旬の現地圃場では本病の発生は平年並であった。本病が土壌病害であること、本病を媒介する糸状菌が圃場内に一定量存在することが予想されることから、平年並の発生になると考えられる。

イチゴ

1 【灰色かび病】

- (1) 予報の内容 発生量：やや少
(2) 予報の根拠

ア 10月下旬の現地調査では発病は確認されていない。
イ 今後の3か月予報によると、気温は低い～平年並と予想されているが、施設内は高温多湿になりやすく、今後、本病の発生が見られるようになると考えられる。

2 【うどんこ病】

- (1) 予報の内容 発生量：やや少
(2) 予報の根拠

ア 10月下旬の現地調査では発病は確認されていない。
イ 今後の3か月予報によると、気温は低い～平年並と予想されているが、施設内は高温多湿になりやすく、今後、本病の発生が見られるようになると考えられる。

3 【アブラムシ類】

- (1) 予報の内容 発生量：やや少
(2) 予報の根拠

ア 10月下旬の現地調査では発生は確認されていない。

イ 今後の3か月予報によると、気温は低い～平年並と予想されているが、施設内はアブラムシ類に好適な条件になりやすいことから、今後、発生が見られるようになると考えられる。

4 【ハダニ類】

- (1) 予報の内容 発生量：平年並
(2) 予報の根拠

ア 10月下旬の現地調査では発生は確認されていないが、場内圃場でわずかに発生が確認されている。

イ 今後の3か月予報によると、気温は低い～平年並と予想されているが、施設内はハダニ類に好適な条件になりやすいことから、増殖が進み平年並の発生になると考えられる。

* この情報は、兵庫県病害虫防除所ホームページに掲載
(<http://bojo.hyogo-nourinsuisangc.jp/>)